

八月四日 廿一廿二日 岡田七郎 諭示、要旨
 今回同盟罷業者、大部分ハ三日ヨリ復歸シ各位ハ減意ヲ披露
 シテ麻業ニシテアルハ社会公衆ノタメ又諸君自身ノタメ結構ノコト
 デアリマス 然レ今回ハ罷業ニヨリテ公衆ニ多大ノ迷惑ヲ及ビタルハ
 勿論其ノ結果職務ノ信用ヲ害シタル事々又大デアリマス
 就キマレテハ處分方法ニ付テハ目下尙調査ヲ考慮中デアリマスガ
 差向キ五名ハ遺憾ナラズ免職處分ニ附セラル、コトニナリマシタ
 款イテハ諸君ハ一層勤勉シテ輕率妄動セヌ様ニ自レ定シ不心得
 ナキ様注意セシメクイ 若シ此ノ上ノ不穩ノ行動ガアルハ嚴重
 處分ヲスルノヤムナキ事ヲ豫メ御承知四直キアリタシ

以上

昭和五年九月九日
 警視總監 丸山鶴吉

奉 被 第 三 〇 七 八 第
 昭 和 初 五 年 九 月 九 日

警 視 總 監 丸 山 鶴 吉

内務大臣 安達謙藏
 鉄道大臣 江木 翼
 逓信大臣 小泉 又次郎
 社 會 局 長 官 官
 各 處 府 縣 長 官 官 (附 保 廳)

青柳電氣鉄道株式會社労働爭議(罷業案)ニ關スル件(第 九 日 合 議)

會社財勢不況影響ニ依リ九月七日議長級以下社員三十七名ノ解雇ヲ要求
 シタルニ依リ遂ニ及成ノ有スル社員等ノ策勵奏効一般社員共鳴八日始末ヨリ
 總罷業ヲ第 三 〇 七 八 第 三 〇 九 〇 號 調停アルニ双方態度強硬ニシテ相対峙中茲兩日解決
 二枚紙ナク又果行等ニ出ルル傾向ナシ